

委員会報告

請願第27-3号
「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する請願書

文教厚生委員会報告

↓不採択とすべきもの

本委員会では、青少年の健全育成のために、国や保護者等に何らかの規制を加える法整備については、「慎重であるべき」との意見が大勢を占めた。また、「規制による制限」が広がることで自由を侵害する懸念があることから、不採択とすべきものと決定した。

本会議で

不採択

となりました

討

論

●議案第90号
東海村農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例



日本共産党

川崎 篤子 議員

公選制を廃止し、村長任命制、定数削減、農地を大規模化する農地利用最適化推進委員新設は、農業委員会が行政の下請け機関になる。

●議案第91号
東海村個人番号の利用に関する条例



日本共産党

川崎 篤子 議員

プライバシー侵害や「なりすまし」詐欺などの犯罪の危険性を高める番号制度利用の条例制定で認められない。



無党派

相沢 一正 議員

マイナンバー制は個人の尊厳を冒すことに繋がるので、制度の拡がりを今のうちに止める必要がある。本条例はその広がりを促すものなので反対。

●議案第92号
地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事項を定める条例



日本共産党

大名美恵子 議員

市町村の広域合併にも匹敵する定住自立圏締結は、住民の意見を広く聴き、住民の意思を反映させた上で、賛否を議会に問うべき。

●議案第96号
東海村税条例等の一部を改正する条例



日本共産党

川崎 篤子 議員

1月実施の延期、制度の危険性検証・再点検、廃止に向け見直しが必要な法律施行である。

●議案第97号
東海村学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例



光風会

江田 五六 議員

学童保育の目的の一つは、異年齢集団の中で学び、遊ぶことによつて、たくましい人間形成を図ること。保育料を1〜6年生まで

学年一律5,000円にすることには反対。学童の存在、異年齢集団の果たす役割そのものが問われる。



日本共産党

川崎 篤子 議員

学童クラブは公共性が重要。発達等に応じたきめ細かい対応で一律徴収は避けるべきである。

●議案第98号
東海村国民健康保険条例の一部を改正する条例



日本共産党

大名美恵子 議員

改定内容は、保険税額の引き上げや、情報漏えい等が懸念される番号法に基づくもので認められない。

●議案第99号
東海村介護保険条例の一部を改正する条例



日本共産党

川崎 篤子 議員

番号制度導入は、社会保障を権